

〔曲名〕 Serenatella

セレナテルラ

〔曲種〕

〔作曲者〕 A.Sarcoli

アドルフォ サルコリ

〔編曲〕

作者は1872年シエナに生まれ1936年3月12日東京で亡くなったオペラ歌手でマンドリニスト、ギタリスト、作曲家。

初めイタリアのマンドリン工場に働くうち天分を認められ声楽を学び、

カルーソー、テトラジーニと親交がありマンドリンギター関係にも著名人と交友、既に在住中各所からマンドリンの作品を出版している。

東洋旅行中1911年（明治44年）1月中国の動乱をさけて来日、

東京に住みオペラを上演、イタリア歌劇とベルカント唱法を日本に紹介し多くの門下生を育てた。

同時にマンドリンとギターを伝え現日本マンドリン連盟会長田中常氏と共に本邦期楽の礎を築いた。

当時黎明社と云う出版社がありサルコリ、田中両氏の作品を数多出版した。

本曲もその一つ。

この他に前奏曲、月に向いて、暁、マヅルカ等がある。

田中氏との交りに就いては岐阜で発行されているフレット誌に詳しく載せられている。

本邦期楽黎明期作品。

1970年6月10日発行

イタリアマンドリン百曲選第6集より